


# 磐城小川江筋土地改良区の概況

平成26年2月

<p>1. 理事長挨拶</p>	<p>本土地改良区は二級河川夏井川から取水し、仁井田川にそそぐ、延長約26kmの小川江筋の維持管理業務を主とした土地改良区です。本水路の歴史は古く、江戸時代初期に澤村勤兵衛公により幾多の苦難を乗り越え開削された用水路で、今日まで地域の農業基盤を支えてまいりました。今では農業用水以外に市民の水道水にも利用され地域に欠かせない重要な施設となっております。特筆すべき施設は、取水堰(頭首工)で、斜め堰と言われ、これほど大規模な斜め堰で国内に現存するものは少なく、歴史的に最も古いものといわれております。多段式の木工沈床の造りで、構造的にすばらしいだけでなく、自然と調和した美しい堰で360年以上も大規模な改修もなく、当時と変わらない姿を見せています。用水路本体は昭和33年から44年まで県営かんがい排水事業により三面コンクリート化されました。今後はストックマネジメント事業や適正化事業などにより老朽化した箇所を修繕を行なっていく予定です。さらに、TPP問題や農業就労人口の高齢化、耕作放棄地の増加など農業を取り巻く状況は厳しさを増していくものと思われませんが、日本の農業の再生こそが国家繁栄の王道と考えております。そのためにも農業が持つ多面的な機能を広く皆様に理解していただき、適正な農業用水の配水管理と施設の維持管理を行い、豊かな農地を引き継いでいくことが私どもに課せられた大事な使命と考えておりますので皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げます。</p>	 <p>理事長 松崎 仙助</p>
<p>2. 事務所住所</p>	<p>〒970-8023 住所 いわき市平鎌田字小山下39番地 TEL 0246-25-3561 Fax 0246-25-0898 e-mail <a href="mailto:ogawaesuji@if-n.ne.jp">ogawaesuji@if-n.ne.jp</a></p>	
<p>3. 設立年月日</p>	<p>昭和27年10月10日</p>	
<p>4. 設立の沿革 (合併等の経過)</p>	<p>磐城小川江筋普通水利組合から土地改良法の制定に伴い磐城小川江筋土地改良区と改組する。</p>	
<p>5. 地区面積</p>	<p>田892ha、畑 ha、その他 ha 合計892ha</p>	
<p>6. 組合員数</p>	<p>1,780 人 総代数 40 人 理事 7 人 監事 4 人 職員数 3 人</p>	




## 7. 現在実施している主なる事業

事業名	受益面積	着工年	完了予定年	総事業費
下仁井田地区復興総合基盤整備事業	40.2ha	平成23年度	平成27年度	846,000千円

### 8. 維持管理している施設

施設名	規格	数量	備考
磐城小川江筋及び関連施設	三面コンクリート水路	26km	
東作ため池	11,600m <sup>3</sup>	1	
袖作ため池	18,000m <sup>3</sup>	1	
六十枚ポンプ	0.03m <sup>3</sup> /s	1	
沢帯排水機場	横軸斜流	1,650mm×1. 1,200mm×1	
細谷排水機場	横軸斜流	1,350mm×1. 1,200mm×2	
下仁井田排水機場	横軸斜流	1,650mm×1. 1,200mm×1	
中塩排水機場	横軸斜流	1,000mm×1. 800mm×1	

### 9. 代表的な施設写真

斜め堰(頭首工)と取水源門	小川江筋用水路	袖作ため池
		

### 10. 現在までに実施した主なる土地改良事業

事業名	施行年	受益面積	総事業費
夏井川左岸地区県営かんがい排水事業	昭和33年度～昭和44年度	1,241ha	341,915千円
団体営かんがい排水事業	昭和45年度～昭和47年度	138ha	63,287千円
維持管理適正化事業	平成10年度	1,241ha	3,727千円
維持管理適正化事業	平成13年度	1,241ha	9,930千円
ため池等整備事業金沢地区	平成12年度～平成14年度	455ha	171,000千円
地域用水環境整備事業いわき東地区	平成10年度～平成13年度	1,285ha	190,000千円
維持管理適正化事業	平成17年度		13,000千円
農地有効支援整備事業	平成21年度	200ha	1,649千円
新農業水利システム支援整備事業	平成18年度～平成23年度	900ha	49,000千円

# 11. 受益地マップ°

